

平成26年

いやしのひととき

10

月第38号



# なごみ庵

今月のごあいさつ



シルバーとつぷ郡山の荒井です。今月で私どもの事業所が始まって、4年目となります。これもケアマネジャーの皆様やご利用者様のご尽力とご理解の賜物とっており感謝申し上げます。今後とも事業所一丸となって励んで参りますので、何卒よろしくお願い致します。また10月初旬に国際福祉機器展が東京ビッグサイトにて開かれました。多種多様な新しい福祉用具が展示され、皆様のお役に立つ情報をご紹介していけたらと思っております。

ちなみに東京ビッグサイトでは様々なイベントが開かれますが、私は昨年11月に開催された東京モーターショーに足を運び、その際D社の軽スポーツカー「コオン」に心躍らせていました。特に弄ったり、派手な車に乗っているわけではないのですが、いつかセカンドカーとして所有する野望を抱いております。完全に男の趣味話となってしまいましたが、これからもよろしくお願い申し上げます。(荒井 亮太郎)



## シルバーとつぷ郡山

福島県郡山市方八町2丁目1-37

TEL 024-941-1155

FAX 024-942-2258

福祉用具専門相談員 4名  
社員数5名

◆弊社の事業内容はホームページでもご確認頂けます

<http://www.silvertop.org>

石をも貫く  
鉄の意志…

日本語スピーチコンテストを皆さんは、ご存知でしょうか。同イベントは、日本で働く外国人ナースや、ケアワーカーが独自の視点で日本の医療・介護施設への提言や職場で自己啓発を受けたことなどをテーマに発表してもらいます。

第3回になるコンテストで見事2位入賞を果たしたのは、富山県の特別養護老人ホームで働く、アフリヒタヤトさんです。彼がこの大会で注目されたのは、驚異的な学習能力の速さです。来日から1年余りで富山弁をマスターしてしまっただけです。

発表テーマ 乗り越えよう

コミュニケーションとは何かと題し、入所者や同僚、入所者の家族、施設の上司など、相手によって富山弁と標準語、尊敬語を使い分ける難しさを説明しました。相手の立場、自分の立場を考えて話す言葉を変えられることが大事と訴えながら、富山弁を交えての滑らかなスピーチは、会場を沸かせ、表現力が高いと評価されたといえます。

今年の12月には日本語能力試験、17年には介護福祉士の国家試験の合格を目指すヒタヤトさん。高い志を抱く人には、自然と人が集まってくる。ヒタヤトさんのような、鉄の意志を持つ方々が、介護業界を盛り上げていくんでしょね。外国人など関係なく、そうした姿勢は見習わなければ！。

事務管理部 小峯啓友)

# 算し足の暮らしの

## コーヒーのリラックス効果

様々な学術機関の研究によつて、コーヒーにはリラックス効果があるということがわかっています。

杏林大学医学部で、コーヒー粉末、レモン油、蒸留水を用いて、香りのリラックス効果を調べました。リラックスしたときに現れる脳波・

### 暮らしの

α波を調べると、他の2つに比べ、コーヒーの香りをかいだ時に多くのα波が現れることがわかりました。コーヒーのリラックス効果が一番高かったというわけです。効果は焙煎の仕方によつても変化し、浅煎りと深煎りでは、深煎りの方が高いことがわかっています。

また、大阪大学大学院は、妊娠中の方を対象にした実験で、精神的なス

トレスを感じた時に分泌されるホルモン「グルチゾール」が、コーヒー摂取によつて軽減さ



れるという結果を導きました。コーヒーのカフェインが母体や胎児にとって好ましくない……という説もありましたが、この実験では適正量のコーヒー摂取は悪影響がないことも確認されました。これは、イギリスのコーヒー科学情報センターの研究でも立証されています。他にも、胃がいよつや心臓病には無関係で、高血圧や冷え性には効果があるといった報告がされています。

10月1日はコーヒーの日。熱いコーヒーが美味しい秋冬シーズンの入り口であるこの日を契機に、あらためてコーヒーに親んでみるのはいかがでしょうか。

世の中には、

お金持ちな人と

豊かな人ってのがいるわ。

ココ・シャネル

世界のトップブランド「シャネル」の創始者として、没後四十年以上経った今でも、多くの女性の憧れを集めているココ・シャネル。

フランス出身の彼女は、早くに母が病死し、その後、行商人の父にも捨てられ、11歳から18歳まで孤

は、お金を持っていることや、けばいけしく飾り立てることではなく、下品でないことをいうので「と。そして、贅沢とは、居心地がよくなること。そうでなければ贅沢ではありません。」とも。

### じ さ と ひ ゐ な

児院・修道院で育ちました。修道院を出てからは歌手を目指していましたが、ある時、退屈のぎで制作していた帽子のデザインが認められ、やがて世界に名を轟かすデザイナーへと飛躍していきま

す。お金を持っていることは、決して、豊かであることとイコールではない……血のじむような苦勞や努力を重ね、それまでの婦人服の常識をひっくり返し、独自のスタイルとエレガンスを貫いた彼女ならではの言葉に、本当の贅沢とは何かを気づかされます。

す。シャネルは、富も地位も名誉もすべて手に入れました。そんな彼女は、私は贅沢が大好き」と語っています。贅沢と



# メンバーの気持ち

## 1+1=10にする取り組み

■お手製風鈴で涼をとる

季節はすっかり秋ですね。少し時期がずれてしまいましたが、昨年続き日本列島連日猛暑でした。皆さん、体調は崩されませんでしたか？。今月は当社の「チームワーク」についてご紹介します。当社の行動指針には「チームワーク」についてこう書かれています。我々は優れたチーム内において1+1=10になることを知っています。会社内に起こる様々な問題は自分の問題であると考え、チームワークを常に意識し、仕事の内容やセクションを越えて幅広く協力し合います。」と。今回は我々内勤スタッフのチームワークに対する取り組みをご紹介します。

これは当社の営業事務スタッフが考えたアイデアです。営業スタッフに向けて、メッセージ付の風鈴を作り、営業車につけてもらいます。車の運転が長い営業スタッフにおいて、車内の時間は孤独です。客先で良いこともあれば、悪いこともある。そんな時に営業事務からのメッセージは、背中を教えてくれるを奮い立たせるきっかけになります。

■帰社が楽しくなるオシポリ

こちらにも営業事務スタッフが考えました。営業スタッフより大好評の取り組みです。アロマをつけたオシポリを一枚ごとにビニール袋に入れ、冷蔵庫でキンキンに冷やしておきます。帰社した営業スタッフがオシポリを手にとると、その袋には「お疲れ様ー！」の一言が。ホッとするのは言うまでもありませんが、さらにオシポリを広げると中にはなんと『当たりくじ』が！。当たると冷えたラムネが飲めるんですね。味覚、嗅覚、触覚を刺激するこのアイデアは、エンターテインメントに溢れています。

■間接的にお客様と関わる

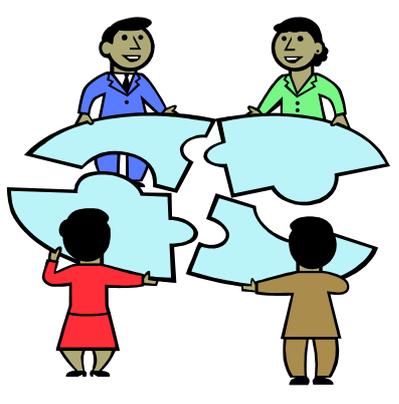
今回は2点ほど、夏場における当社のチームワークをご紹介します。一般的に企業は生産部門と非生産部門の2つに区分されます。常日頃、お客様と接し、生の声を頂戴することが出来る営業スタッフは、お客様に喜んでもらうような様々なサービスを考えることができます。ども営業スタッフから生まれたものです。

しかし、私たち事務スタッフはお客様の顔が直接見えないため、新し

いサービスを考えるのが営業スタッフと比べてうまくありません。それならば営業スタッフを全力でサポートし、彼らが気持ちよく働き、やがてお客様に感動してもらえたとき、それを私たちの喜びとしようと考えています。どうでしょうか。『1+1=10』になると思いませんか。

一人一人が自分の価値をどうやって提供できるかを、私たちは常に考えながら、日々の業務に取り組んでいきたいと思えます！。

事務管理部 小峯啓友





# 恥ずかしい気持ちを持ちを配慮する

## テクノロジーの可能性

今月は福祉用具のウェアラブル端末を紹介したいと思います。・・・と、その前にウェアラブル端末を説明しないといけませんね。

### ウェアラブル端末とは

身につけて持ち歩くことができる端末の総称のことを言います。具体的なものとして、あのグーグルが開発したスマートグラスのように、脈拍や活動量などの身体状況を記録、管理することが可能です。



形状はメガネタイプ、ブレスレット対応など実に様々です。

### 「ITを使った排泄管理」

紹介するイグニスとはオムツ交換のタイミングを警告してくれます。同商品はシリコンで

できたセンサーで、オムツに取り付けます。オムツの中の湿度の変化を検知した際に、警告を発します。介助者は受信機を搭載したシリコンバンドを腕に巻いているため、オンタイムでおむつ交換が可能になります。また、耐久性に優れており、100度の熱殺菌に耐えることもできます。



排泄介護を行う上で、常に尊厳を意識しなければなりません。『恥ずかしい』という感情に対する配慮は、マンパワーでは限界があります。排泄介護にテクノロジーの可能性を感じるのには、私だけではないはず。今後のウェアラブル端末に大いに期待です。

事務管理部 小峯啓友

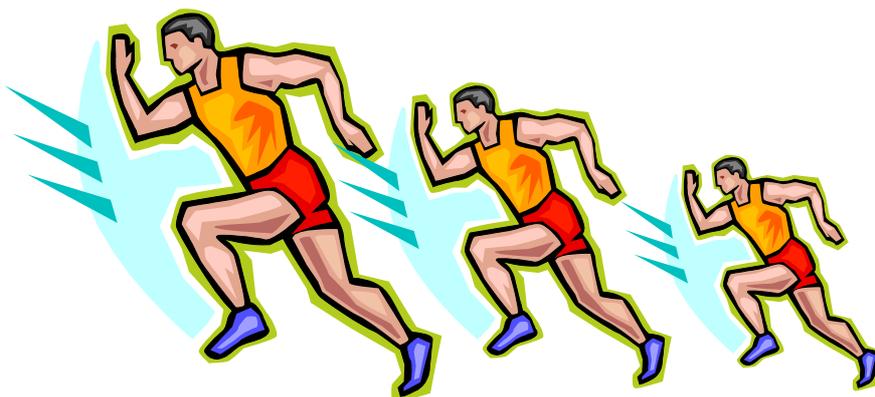
## 管理者の独り言

こんにちは。シルバーとつづ郡山のホキヤマです。10月に入り、暑さも一段落し、過ごしやすい日々が続いていますね。個人的には寒いのは苦手で、動くのが億劫になってしまいます。

暑い時期だと、身体もすぐに動きますし、汗もかくので、帰宅してからのビールが美味しく感じますが、秋口になると気分的ですが、夏ほどではないですね。。

しかし、食欲の秋と言われているので、食材などは豊富ですね。帰宅後にお酒を飲みながら、ドラマを見るのが楽しみです。秋口のドラマは何を見るか決めておりませんが、このなごみ庵が発行される頃には、何を見るか決まっているでしょう。

また、スポーツの秋とも言われますが、36歳になり、運動するのも躊躇しますね。社会人になり、運動不足を気にしながら、毎日過ごしております。何か始めよう・・・と思っていると、冬がきてしまう・・・(笑)。そうならない様に、何かを始めます。



浦喜山 純一